



奄美医療生協NEWS

お元気ですか

発行者
奄美医療生活協同組合

鹿児島県奄美市名瀬長浜町8-7



電話0997-52-0585

FAX 0997-52-8881

2025年度奄美医療生活協同組合新入職員赴任式

4月1日(火)
2025年度奄美医療生活協同組合新入職員赴任式が生協会館会議室で行われました。
今年度は看護師3名、理学療法士3名、言語聴覚士1名、事務1名の8名の職員が入職しました。赴任式では、法人を代表して福岡雅彦理事長がWebにて挨拶を行い、歓迎と激励のメッセージを話されました。
次に、祐名新太郎専務理事より各自に、辞令交付が行われ、新入職員による「入職への抱負」の発表がありました。
赴任式は終了しました。
その後、1日

ようこそ虹の仲間たち
新入職員8名が入職しました

2面

・組合員活動紹介

3面

・写真で見る2024年度組合員活動

4面

・新入職員紹介①

5面

・新入職員紹介②
・組合員企画のご案内

6面

・読者投稿
・理事会だより
・ゆいちゃんがい



7日まで休日を除く5日間の新入職員研修が行われ、奄美市の合同入社式・合同研修にも参加しました。法人研修では、医療福祉生協・民医連の基本的な理解や病院の仕事、在宅事業について、組織社保活動、就業規則、賃金労務関係、福利厚生関係等の集中講義の他、外部講師によるメンタルヘルス研修、最終日は街角健康チェック、



労組による研修も行われました。
現場へは8日(火)から配属されています。
組合員の皆さんよろしくお願ひいたします。



徳之島診療所
新築現場見学



法人研修(医療福祉生協)



理事長あいさつ(Web)



法人研修(就業・賃金規則、MBO)



法人研修(南大島診療所)



法人研修(老健せとうち)

※紙面の都合上
研修の一部のみの
掲載です。

北大島区 四谷支部

4・7世界健康デー
新入職員 健康チェックに挑戦

4月7日
(月) 法人
新入職員研
修の最終
日、ビッグ
Ⅱの協力で
まちかど健
康チェック
を行いました
。新入職

員は研修課題として「組合員活動を学ぶ」と位置付けられており、8名が、血圧測定、血管年齢測定、骨密度測定に分かれ、挑戦しました。4月7日は世界健康デーの日でもあり、職員には、その意義の説明と、測定器の仕組み、データの見方のテキストが配布され、測定に取り掛かりました。ビッグⅡは、観光客も多く、今年の、新入職員には、北海道や秋田出身もあり「同じ郷里の方がいた」等驚いていました。
手分けして、呼び込みも行い、普段なかなか受けられない骨密度

測定に受検者は喜んでいました。ビッグⅡの職員も、店長さんの計らいで数名受検に協力していただきました。

新入職員にとっては、患者様、利用者様対応につながる貴重な研修となりました。取り組みは、ビッグⅡの公式インスタグラムでも取り上げていただきました。

地域支援部 福田 雄樹

南大島区 阿木名元気クラブ班

元気に健康づくり
絶景の中 グラウンドゴルフ

4月26日

(土) 伊須
湾近くの空
き地にてグ
ラウンドゴ
ルフ班「阿
木名元気ク
ラブ班」の
班会を開催
しました。

当日は天候も良く、気持ちよく競技を楽しめました。前半のゲーム終了後には、近くから見える伊

徳之島以南区 天城支部

最後の最後で達成しました
これが支部の底力！四課題達成

天城支部は、しめくり月間に入り、四課題で仲間ふやし、出資金ふやし、班づくり、担い手が未達成で中々厳しい状況でした。しかし、最後の追い上げで、加入・増資は支部役員・地域理事・組合員さんに協力を依頼し何とか達成。班づくり・担い手は、月間最終盤、天城町にあるレストラン「チロル」で、オーナーの田畑勝さん(写真右端)を班長に「チロル班」を結成し、最後の最後で達成。支部員

須湾を眺めながらおやつを食べて休憩し後半戦に向けて調子を整えました。これから

も、楽しく健康づくりすることを目標に、元気に無理なく続けられる班会に取り組みたいと思います。「阿木名元気クラブ班」は現在、毎週水曜の午後と土曜



と労をねぎらいながら、チロルの美味しい食事で祝杯を挙げました。(コーヒーですが。笑) また、この日は徳之島赴任中大変お世話になり、チロル

大好きな富山良吉さん(元・天城支部運営委員で現在は引退。写真左端)も参加して下さり、懐かし、嬉しく、満足感いっぱいの日でした。

地域支援部 石井 仁久

の午前に開催しています。熱中症対策も考慮し、気候が暑くなる時期には夕方開催を検討しています。

地域支援部 嘉野 善一郎





スマホ教室



介護学習会



国民平和大行進



絵手紙班

北大島・南大島・徳之島で組合員さん
が中心になり健康づくりやレクリエー
ションに取り組んでいます。どなたで
も参加できますので、一緒に楽しみま
せんか。最寄りの医療生協の事業所へ
お問い合わせ下さい。



組合員交流集会で減塩学習



囲碁大会



健康づくり学習会



徳之島どんどん祭り



瀬戸内みなと祭り



理事長杯グラウンド・ゴルフ大会



Toshi



いきいき健康教室



生協まつり (北大島区)



生協まつり (徳之島以南区)



生協まつり (南大島区)



ウォークイベント (ササント)



小物づくり



みそ玉づくり教室



花見会 (北大島区)



子ども食堂



花見会 (南大島区)

紙面の都合上一部のみの掲載です。その他にも楽しい企画が沢山取り組まれました。

介護疲れの際はご利用ください。 要支援 1～要介護 5 の短期お預かりができます。 老健せとうち ☎ 0997-73-1155

新入職員アピール! よろしくお願ひします

4月1日(火)「2025年度新入職員赴任式」(1面参照)が開催され、看護師3名、理学療法士3名、言語聴覚士1名、事務1名の8名の新職員が入職しました。奄美市の合同入社式及び研修、法人の新入職員研修を経て現場へ配置され奮闘中です。組合員の皆様、成長と活躍を期待し、あたたかく見守って下さいますようよろしくお願いいたします。

看護師



さかえ まりん
栄 真鈴

生まれ育った奄美の医療に少しでも恩返しができるよう、地域の方々に寄り添い、その人らしい生活を支える看護ができるようになりたいと考えています。日々勉強していきながら、少しでも早く業務をこなして行けるよう頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。

看護師



なかだ みえのぶ
中田 親徳靖

以前、奄美中央病院の別の部署で働かせていただいた時に医療の楽しさを知り看護師になりました。お世話になった奄美中央病院に恩返しをしたいと思っています。患者様やそのご家族に寄り添うことのできる看護師を目指して頑張っていきたいと思っています。

看護師



まつもと のぞみ
松元 望実

秋田県出身です。奄美に来て8年目となりますが、まだまだわからないことばかりです。笑顔、あいさつ、傾聴をモットーに皆様に安心して治療、療養してもらえよう一人ひとりに寄り添った看護をしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

理学療法士



さとう はな
佐藤 英

昨年、実習でお世話になった場所で、今年は理学療法士として働けることを嬉しく思っております。私は、北海道出身ですが、理学療法士として島の方々の支えになりたいと強く思っております。明るく笑顔を忘れずに努めますのでよろしくお願いいたします!

理学療法士



つる あさひ
鶴 明咲妃

私は、患者様一人ひとりの心に寄り添い、頼れる理学療法士を目指したいと思っています。また「地元で働ける喜び」と「島の医療に貢献したい」という気持ちを忘れずに、医療従事者としての責任をもち、これから精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。

理学療法士



せんた ともき
千田 僚樹

患者様の気持ちに寄り添い、一人ひとり大切にできるような理学療法士になりたいです。私は、奄美大島で生まれ育ったので、島の医療に貢献できるよう日々精進します。これからもよろしくお願いいたします。

新入職員アピール! (4 面のつづき)

言語聴覚士



の たけ
野竹 ゆめみ

私は患者さんに寄り添い、適したリハビリを提供できる言語聴覚士を目指したいと考えています。また、常に学ぶ姿勢を忘れずに患者さんのニーズに応える柔軟な対応力を身に付け、患者さんだけでなくその家族に対してもサポートを行い、安心してリハビリに取り組んでもらえる環境を整えたいです。

事務



いけだ りさ
池田 梨紗

幼い頃にお世話になった奄美中央病院で、事務として働くことを通じて生まれ育った奄美の医療に貢献していきたいです。取得した資格を活かし新しいことを身に着けて、患者に寄り添えるよう頑張っまいります。よろしくお願い致します。

組合員企画のご案内

2025年度 文芸作品を募集します

いつでも投稿可能です。(適宜掲載いたします)

◆俳句、川柳、短歌 ◆書(書道)、ペン字、デザイン字 ◆絵手紙、水彩画、油絵、鉛筆画
◆手作り細工(かご、バック、リース、アクセサリー、木工、裁縫 等)

写真で応募してください。

応募方法: メールに添付または医療生協の事業所へご相談ください。

《メール》honbu@amami-hca.sakura.ne.jp



2025年度 平和写真コンテスト

写真募集

テーマ: 見ているだけで平和を感じる写真

応募方法

《メール》honbu@amami-hca.sakura.ne.jp へ添付し送ってください。

SDカード等の記録媒体

メールが送れない方は最寄りの医療生協事業所でファイルを送ってもらって下さい。

応募締め切り: 2025 年 9 月 15 日(月)

コンテストは、今年秋の北大島区「生協まつり(9/28)」で展示、シール投票で抽選します。入賞者へは賞品を贈呈します。



南大島区「みしろう会」からの活動再開のお知らせとお願い

「みしろう会」は、南大島区組合員の家「ゆらおうや」をほっとできるゆらい場になればとの思いで、手作りの軽食、お菓子等を提供してきました。最近、ほとんどが持ち帰りとなり軽食販売のみの活動に変わってしまい本来の目的が薄らいだ事で活動を休止していました。いま、地域で集まり、交流できる居場所は本当に必要です。本来の目的に立ち返り 7月より活動開始します。

場所、松江 南大島区組合員の家「ゆらおうや」限定 20 食 但し、持ち帰りなしでお願いいたします。

ゆいちゃんがいく No.58 Toshi



荒れた農地。特に水田は簡単に復元できない。農業崩壊の危機

危機的な日本の食料自給率
米騒動は政府の失敗から

日本の食料自給率はカロリーベースでわずか38%しかない。つまり国民1人が摂取するカロリーの内、国産で賄えるのは4割にも満たないということだ。6割を輸入に頼っている。

農業従事者は高齢化が進み、離農が加速。農業では生活できない背景もある。奄美も例外ではない。



場当たりの政府の愚策

コロナ禍で米過剰が発生したため、2021年産生産者米価は暴落した。政府は、その対策として2022、2023年産米20万トン以上の減産を行った。そのことで流通在庫が減ったところに、インバウンド（訪日客）南海トラフ地震臨時情報等買入れのための需要増に供給不足が大きく影響した。

米は日本人にとって必要不可欠な食料だ。われわれの豊かな食生活は、自給率100%の米が与えてくれる「絶対的安心感」の土台があるからだ。その土台が壊れ始めている。



あなんだろ！

政府の新自由主義的農政が加速

第二次世界大戦下食糧不足を背景に米の生産流通を政府の統制下においた「食糧管理法（1942）」を1994年に廃止し、1995年に「食糧法」を施行。これにより政府の役割は備蓄と、ミニマムアクセス米（最低限輸入しないといけない外国米の量）に限定。米の流通は「原則自由」市場まかせになった。2018年からは行政による生産数量目標配分も廃止。新自由主義的農政が加速した。



ハゲー日本の農業・農家を
守る視点がなくな

1999年制定された農業基本法、農業の発展と従事者の地位の向上を目的としていた基本法を、2024年十分な協議もなく改定。自給率目標を食の安全保障にすり替えた。



水田が広がっていた風景が、減反政策で消えていった。

米農家を弱体化させた減反政策
廃止すればいいことだらけ

政府は減反政策で米の価格を高く維持しようとしている。廃止して米価を下げれば、消費者も助かり物価対策にもなるはずだ。米価が下がって困る主業農家への補填も減反補助金の半分以上で済む。直接払いの農業保護にするべきだ。

関税で、脅迫し自国の利益を優先するトランプ政権への防衛対応としても食料自給率を引き上げる根本的な対策が急がれる。米作りは日本の大切な文化でもある。

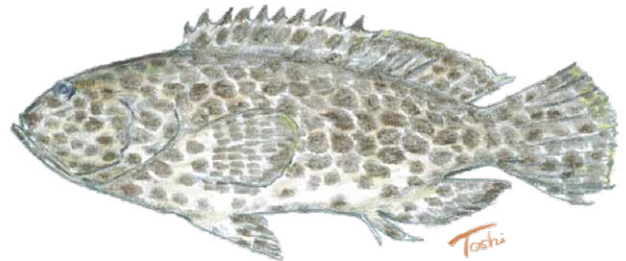


参考：東京保険医新聞、民医連新聞、東京新聞
農民連新聞（国民の声を聞け）

読者投稿



写真提供：流 雲さん



カンモンハタ（ネバリ）

サンゴ礁の礁湖などリーフ内の浅い海に普通に見られる。大きくても25～30cmほどの小型種。沖縄ではイシミーバイ奄美ではネバリとも呼ばれる。唐揚げは美味。

絵・文：Toshiさん

理事会だより

第11回法人理事会が開催され次の事項が議決されました。

- 1、通知事項
 - ①組織・社保活動報告
 - ②2025年2月の経営報告
- 2、報告承認事項
 - ①第47期第10回理事会議事録の承認
 - ②第47期第17・18回常務理事会報告
 - ③徳之島診療所建設関係の進捗状況
 - ④九州沖縄ブロック組員交流研修会について
- 3、協議議決事項
 - ①2025年度活動方針・事業計画及び予算（3次案）について
 - ②2024年度活動まとめ（最終案）について
 - ③2024年度決算処理について
 - ④資金状況と当面の資金対策について
 - ⑤2024年度末自由脱退処理・睡眠組員認定について
 - ⑥第48期通常総代会について
 - ⑦2025年度班づくり・班会開催月間方針（1次案）について
- 4、その他の事項
 - ①2025年5月日程の確認